

人工知能 (AI) で Fashion を誰もがもっと楽しめる存在に

— 業界の救世主となる若き AI 起業家 —

ファッションには自分らしさを表現するコンテンツでありながらも、自分さえ知らない新しいジブンを発見することができる。また、それを上手く使いこなす人と使いこなせない人があるユニークで複雑な存在であり、そしてそこに価値があると思ってきた。しかし自分発信コンテンツが溢れるなか、今後もファッションがビジネスとして成立していくためには、もっと手軽でシンプルに誰もが使いこなせる存在に生まれ変わる必要がある。今回のレポートは、変化が求められるファッション業界に、ファッションに特化したAIで注目される新しい起業家を紹介したい。



SAKAI SATOSHI
酒井 聡

株式会社ニューロープ 代表取締役 CEO

学生時代は、純文学にふけり自身でも小説を執筆し、ゆくゆくは小説家になることが夢だった。小説を執筆しながら、デッサンや彫刻などの芸術分野を勉強し、ロボットに物体を認識させるなど現在の仕事に結びつくような工学も学ぶ。小説を出したいという夢を持ちつつも、「世の中になにか役立つサービスやテクノロジーを残せることも、小説を出すことと同じことでは」と思い、テクノロジー分野での起業の道を歩み始める。会社に所属しながらも、中小企業診断士の取得や、起業講座を受講するなど、自らの技術を高めることを継続。起業講座においては、当時「ファッション×IT」で勢いのあるベンチャーは限られており、反面で市場が大きいために魅力があり、出資を受け起業。エンジニア中心のチームで現在もお新しいサービス開発に力を入れている。執筆本として、2017年4月「デザインにセンスはいらない！」2017年6月「ストーリーで分かる！ ビジネスマンなら知っておきたい25のマーケティング技」を Kindle 版にて出版。酒井氏らしく、ストーリー仕立てになっている。

九州大学芸術工学部、画像設計学科にて芸術と工学を習得。独学でプログラミングも学ぶ。株式会社マイナビにてWEBマーケティング、情報誌に従事し、中小企業診断士を取得。その後、システム開発会社にてウェブアプリケーション、スマホアプリケーションの開発に携わる。2013年サイバーエージェント主催の新規事業立ち上げを実践化する社会人向け講座「アントレプレナー・イノベーションキャップ」で優勝。同社より出資を受け2014年起業。

小説家志望というナイーブなハートに、太宰治や三島由紀夫の小説のような世の中に残る作品が作れたら死んでもいい、という熱いハートも隠し持つ。おだやかな物腰に、本人曰く人見知りな協調性は無い、と言いつつも見知らぬ筆者からのアクセスにも快く即座に反応してくれる柔軟さと好奇心マインドは十分あり。取材中の、「はい。」という素直で謙虚な返事がとても印象的。その上でビジネスに必要な厳しい選択も冷静に判断する。二面性、いや多面性を感じさせる、どこまでも魅力的な新しい経営者。

アパレル企業はその存在意義から自社独自のサイト運営やサービスの提供に拘ることが多い。レゾナンス・ラボでも、それに代わっていくことがクライアントへの最善のサービス提供だと思っていた。しかし酒井氏の考えはシンプルだ。それに代わっていくことは自社のリソースでは難しい（各社ごとに担当が必要となるからだ）。それより、びっくりするほど手軽な価格での共通サービスの提供であれば、限られたリソースでもクライアントのニーズに応えることができると考えた。今後の成長フェーズを考えて自社にとっての最適な選択を明確に行っている。

スタートアップとして起業して4年。苦しい時期も超えてきたからこそ、常に次を目指して進む強い意志と企業家としてのパワーも感じる。今後必ず歴史に残るようなビジネスを成し得ていく人だと確信している。

■株式会社ニューロープ事業展開

2014年創業。1.5年間で100万枚以上のファッション画像を元に人力でデータを蓄積し、モデルが着用するアイテムの類似アイテムを検索して買えるファッションメディア「#CBK(カブキ)」をリリースした。数百人のインフルエンサーと提携し、ユーザー接点を増やすことで、データ蓄積量を増やし、そのビッグデータを元にして、膨大なデータを習得させた人工知能(AI)『#CBKscnr(カブキスキャナー)』を開発。そのAIを活用し新規ビジネス開発に取り組む。2017年4月ファッション特化の人工知能アプリ開発をリリース。ファッションスナップを自動解析する『ファッションおじさん』や、コーディネート自動提案をする『人工知能ショップ店員のMika』の2つのコンテンツをはじめ、アパレル業界を中心に話題となっている。

(1) ファッションメディア『#CBK』

2014年～。スナップ写真のコードに似た類似商品を買うことができるウェブサービス。自社メディアに限らず、インフルエンサーのアメブロや大手メディア等にも導入されている。

インフルエンサーのスナップを掲載

類似のアイテムが掲載

類似アイテムは複数の企業のもので取り扱われクリックで購入できる。

▼ アプリの開発へ

(2) アプリ『ファッションおじさん』

ニューラルネットワークにより開発された、人工知能スタイリスト。気になるファッションスナップをLINEのチャットに投稿するとその類似アイテムを解析して提案してくれる。

LINEに画像を入れる(友人の写真でもOK!)

1秒で瞬時に解析し類似アイテムを提案

人工知能が応えてくれる。

(※実は社内検証用のために開発したものであったそう)

さらにコーディネート提案アプリ開発へ

(3) アプリ『ショップ店員 Mika』

LINEのチャットに自身のスナップを投稿し、テイストを選択するだけで着こなし提案がもらえる。インフルエンサーのコードを大量に学習するAIならではの。

1 テイストを設定すると...

2 提案内容が変わる!

好みのテイストに合わせて提案してくれる。テイストを変更すると提案内容も変化する。

*個人向けの2つのアプリの特徴は遊び心の強さだが、話題になりこれだけで遊んでもらうことで多くのコーディネートデータを集めるというしかけだ。

■今後の成長戦略

画像解析は明確な「答え」があるが人の好みに正解はないため精度を高めることは難しい。今後はスタイリング分野を重点的に取り組み、好みや年齢、TPOなどの変数を幅を持たせることで、人間の感性に近いスタイリングの提案を目指し、利用者の好みによって無限の提案ができるよう開発を進めていく。さらにアパレルとの親和性が高い美容コスメ関係への展開も幅を広げていく予定。監視カメラの解析ビジネスも拡大中。2023年上場の予定。

各社へ #CBKscnr (カブキスキャナー) AI を展開

- MAGASEEK
 - *ECサイト内、類似品レコメンド機能。
- A D A S T R I A
- ディノス・セシール
 - *購入履歴からレコメンドアイテムを選定し、個人向けオリジナル紙媒体カタログを作成し送付。

開発したAI技術を、各社のメディア検索エンジンとして販売。通常の事業展開では各社オリジナルにカスタマイズして収益化するが、ニューロープはデータ解析からのビッグデータを他社へも展開するという前提により、月額最低5万円～25万円という低価格での提供が特徴。